
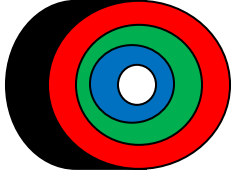


教材名	カーリング遊び		紹介者	大門小学校
<p>①遊び方 ②中心の〇にストーンを飛ばして遊ぶ。③相手のストーンを飛ばして遊ぶ。</p>				
				
<p>①スタートラインから模擬ストーンを滑らせる。なるべく中心の円に止</p>		<p>②円の色別に得点を決めておく。合計得点を計算す</p>		<p>③二人以上で模擬ストーンを投げる。相手のストーンを外にだし、自分のストーンを中心に残して点を</p>
教材の紹介	<p>①算数のたしざんやかけざんの学習になる。 [たし算]…円の中に入った模擬ストーンの合計点数を計算する。 [かけ算]…模擬ストーンに点数をかき、円の色別に〇倍と決めて点数の計算をする。</p> <p>②模擬ストーンの色を人数分用意すれば、クラス全員で遊ぶことができる。</p> <p>③色の点数をいろいろな数値にかえると、個に合わせた計算ができる。</p> <p>④スポーツのカーリングのようにチームで競うこともできる。</p>			
製作・入手方法等	<p><材料>ダンボール・模擬ストーン（本校ではカラードミノを使用した） ベビーパウダー（滑りやすくするために表面にかける）</p> <p>①同じ大きさのダンボールを 2 枚用意する。（写真は 45×90 c m 程度）</p> <p>②1 枚に同心円をかき、色を塗る。一番外側に半円形に切り抜く。</p> <p style="text-align: right;">図の黒色の部分→→→→</p>  <p>③①と②の 2 枚のダンボールを合わせて完成。</p>			
子どもの反応等	<p>①楽しく遊びながら、数の学習を行うことができた。本校の場合、10 までの数の足し算の学習ができた。この能力に合わせて、数値をかえたり、場所によってマイナス点になる枠を作ったりすることで、2 桁や 3 桁の計算や引き算の学習もできる。</p> <p>②本校の場合、模擬ストーンのドミノ板を円に入れる練習からスタートした。だんだんうまく入るようになると、ゲームの楽しさが味わえるようになった。</p>			

